

石岡市議会 議長賞

「みんなが楽しく過ごすために」

国府中学校 二年 須賀田 瑛太（すかだ えいた）

この世の中、「万引き」や「強盗」などの犯罪がたくさん起きています。「なんで犯罪なんかするんだらう。」と疑問に思ったこともありました。少しでも犯罪が減って、社会が明るくなるために大切だと思うことが三つあります。

一つ目は、「ルールやマナーを、しっかりと守る。」ということです。自転車は左側通行や、信号が赤になったら止まるなど、常識的なルールやマナーをしっかりと守っている人、守っていない人、さまざまだと思います。

ある日、電車で移動しなければならぬときに、「階段は、左側を歩いてください。」と書かれているのに右側を歩いてぶつかりそうになっている人がいたり、電車などは降りる人が優先なのに、無理やり先に乗っている人が

いたりして、ルールやマナーを守らぬ人がいました。そのような行動をされてしまった人は、嫌な気持ちになると思います。一人一人が、ルールやマナーを守って行動すれば、トラブルや事故にならずに、明るい社会になると思います。

二つ目は、「相手の立場に立ってみる。」ということです。相手の立場に立つとはどういうことなのか。それは、こんな行動されたら、やられた人はどんな気持ちになるだろうと、行動を起こす前に考えることです。

この世界には、ラインやユーチューブなど、便利なアプリがたくさんあります。そんな中、ユーチューブのコメント欄に、「何この動画?」「つまんない。」などのコメントを見たことがあります。自分の意見を素直に言うこと

は大切ですが、動画投稿者が頑張った動画に対して、そのようなコメントを書いたら、投稿者はどんな気持ちになるでしょうか。もちろん嫌な気持ちになったり、腹が立ったりする人もいるかもしれません。

これは、相手の立場に立てていません。自分が納得いかなくても、相手の立場に立つたら、言葉づかいが変わるかもしれません。少しでも意識するだけで、今までの行動よりも、良い行動がとれるかもしれません。一日だけでも意識してみてください。

三つ目は、「ふわふわ言葉をたくさん使う。」ということです。ふわふわ言葉とは、「ウザイ。」や「やだ。」などのとげとげした言葉ではなく、「やってみよう。」や「うれしい。」などのふわふわした、ポジティブな言葉です。そ

のような言葉を使うと、気持ちが楽になったり、やる気が上がったりします。あるとき、すごく自信がなかったときに、お父さんから、「ため息ばかりしてないで、みんなと会話をしなよ。」と言われたときがありました。そのときに、出た言葉がポジティブな言葉でした。そのときは気持ちが楽になりました。その後の生活も変わったし、楽しくなりました。

今すぐに社会が明るくなるのは難しいと思います。しかし、これからの生活で一人一人がルールやマナーを守って、楽しく過ごすだけで、少しずつ、社会が明るくなって、平和になると思います。そうなるために、今から意識して生活したいです。

